

司祭研修会 「人権について」

2月1日から3日まで、大司教館を会場に司祭研修会が開かれた。「人権」をテーマに、1. 司祭自身の人権意識の確認、2. 信徒を導く立場にある者としての確認、を主眼に研修した。



初日は、昨年11月にも講師を引き受けてくださった長崎県民生活部人権・同対策課の石村一氏の講話に耳を傾けた。「一人一人、違いがあるから素晴らしい」。司祭の意見を無理強いせず、先の視点を忘れてはいけない。講話の後、分団会でさらに掘り下げ、全体会でまと

(嗜好行動)と子供虐待・DV」また「精神障害者の地域支援と市民の役割」について講話を受けた。司祭たちは、「依存症、また暴力や虐待も、『やめたくてもやめられない』という特徴を持った行動障害であり、治療が必要である。専門的なことは何もできないけれども、教会は話を聞きま

めを報告した。2日目は、午前中に東京教区の幸田和生司教から「自死の現状と教会の取るべき立場」について講話を受けた。司祭が心

新しい要理 「共に歩む旅」 入門講座に約20人

新しい要理「共に歩む旅」入門講座(教区小共同体推進室主催)がこの2月、カトリックセンターを会場に始まった。



昨年1月と6月に実施された同講座はこれまでに85人が修了。あらためて勉強したいという再受講者も含め、今回は修道会や小教区からの参加者約

八の子島に 十字架塔完成

架塔が、老朽化を受けて昨年11月に修復工事を行っていたが無事終了し、このほど長崎教区にその報告が寄せられた。



1562年ポルトガル貿易港として横瀬浦が開港、十字架塔が建てられたが、暴徒らの反乱で横瀬浦は焼失し、塔も失われた。その後、開港400年記念の1962年に再建。今回の修復工事は、八の子島十字架塔再建委員会(本田宏臣代表)を中心に市民有志らの寄付協力により実現した。

2月20日、完成記念式と祝賀会が横瀬地区コミュニティセンターで開かれ、宮崎大・竹井成美教授(西洋音楽史)の記念講演、西海北小学校の子どもらによる古楽合唱なども行われた。

西町教会に奨励賞

第16回長崎市都市景観賞の大きな建物部門で西町教会が奨励賞に選ばれた。2月5日長崎ブリックホールで授賞式が行われ



た。都市景観賞は歴史や自然環境を生かし、周囲の街並みに調和した建物などに贈られるもので今回の応募382件から4つの都市景観賞と1つの奨励賞(西町教会、写真が選ばれた。

いどう園

▼イエズス会立山修道院お知らせ ●祈りの一日

①3月6日(土) ②3月15日(月) ③3月27日(土) ④4月5日(月) 10時〜15時半 ●祈りの日々

月6日(土)〜7日(日) ②3月27日(土)〜28日(日) ③4月1日(聖木)〜4日(復活主日) 初日17時〜最終日の朝食または昼食後

▼助祭・司祭候補者認定式 3月22日(月)10時半 滑石教会

▼「ロザリオロード(約束の道)」峰脇英樹写真展 4月24日(土)〜5月30日(日) 青方教会カトリックセンター 後援・中央協議会、長崎巡礼センター、新上五島町

▼125回クルシヨ 5月1日(土)〜4日(火) イエズス会立山修道院 問合せ・長浦ヒロ子 TEL095(871)2910

香典返し お礼とご報告

長崎コレジオ ●辻本美枝子様(浦上) 故ミカエル辻本直吉様 ●深堀由美子様(浦上) 故ローザ深堀順子様 ●熊谷哲司様(深堀) 故ベトロ熊谷三郎様 ●辻本美枝子様(浦上) 故ミカエル辻本直吉様 故ミカエル辻本直吉様

右の方々から神学生養成のために、香典返しに代えてご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げますとともに故人のごめい福を心からお祈り申し上げます。



主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式

(有) 栄光式典社

代表取締役 西村 勇二
長崎市辻町7-18 TEL(095)844-4011
24時間営業 FAX(095)843-9896

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売

たつみ産業株式会社
西田商事株式会社

代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市本風町146番地
TEL (0956) 31-8268

召命黙想会「みことばに聴いて」のご案内

日時：4月24日(土)10時〜25日(日)15時
※時間に間に合わない方はご連絡ください。

場所：長崎市 立山イエズス会黙想の家
指導：ディアス神父様(イエズス会)
対象者：独身女性 参加費：3,000円
締切：4月17日(土)

連絡先 〒670-0801 兵庫県姫路市仁豊野650
聖フランシスコ病院修道女会 シスター佐藤
TEL 079-265-5111 FAX 079-264-4320
E-mail: philippa@hsosf.or.jp
URL: http://www.hsosf.or.jp

ミカエル中尾直通神父様
司祭叙階
おめでとうございます

中尾家 親族一同
濱本家

濱本石油株式会社
代表取締役社長
パウロ 濱本義文
本社 長崎市若葉町二・二八
TEL 095・846・9191

(有)長崎大理石工業
社長
ヨハネ 濱本直行
長崎市つじが丘五・一・一五
TEL 095・839・0374

西坂に2400人集う

日本26聖人殉教記念ミサは、好天に恵まれた2月7日、駐日教皇庁大使アルベルト・ボッタリ・デ・カステッロ大司教を長崎・西坂公園に迎えて行われた。殉教記念日の2月5日を繰り下げ



る破壊を受けて苦しんでいます。この破壊は世界の他のどの町にも類を見ない悲惨なやり方で長崎を襲いました。従って、人々が長崎のことを思う時、戦争の恐ろしさに心を痛め、世界の平和を切望し、平和のために祈るよう促されます。(1面に教皇庁大使説教)最後にラテン語で参列

青年のための黙想会

日時: 3月7日(日)10時
場所: 長崎大司教館
テーマ: 「出会い」
問合先: 時津教会
TEL 095 (882) 7140

者に祝福を送った。参列者には高松教区桜町教会信徒の巡礼団(浜口末雄神父ら19人)がいた。「01年3月、京都を出発し、51回の巡礼をこの日、締めくくりました。毎回10〜20人が2カ月に1回、殉教者をしのび10(20)を歩きました」と多田洋さんは巡礼団を代表して語った。

この日、韓国のカトリック新聞社、平和新聞社、平和放送の取材記者の姿も見られた。

第9回 長崎コレジオ卒業式
大浦教会

2月11日、長崎市三ツ山町の本部聖堂で、高見大司教司式により誓願式が行われた。

〈初誓願宣立者〉
マリア・マーテル・グラチエ
北村 央 鹿兒島・川内

〈終生誓願宣立者〉
テレジア・リジユ
太田 智恵(城山)

マリア・インマクラータ
江川 愛(和歌山・古屋クララ
高橋 美保(出津)

長崎純心聖母会 誓願式

戦後65からし種・パン種

「積極的平和」について

小野亜衣子

本来ならこの場に登場するような活動家ではないので、甚だ恐縮してはいますが、せっかくの機会ですので、「平和」について考えていることを申し述べさせていただきます。と思います。



教会、神社、寺院を訪れた時、人は何か願い事をします。家族が健康でありますように、志望校に合格しますように、彼女・彼氏と幸せになれるように。わたしは自分の願い事を「世界平和」に決めています。でも「世界平和」とは「平和」とは何なのでしょう

方を「積極的平和」とし、これに加えて貧困、抑圧差別などの構造的暴力がない「積極的平和」という概念を提起しました。

地球上では、5人に1人が「1日1ドル」(いわゆる貧困ライン)以下で生活していると言われてます。7人に1人がいつも空腹で、3秒に1人の子どもが予防や治療の可能な病気や栄養不良などで5歳になる前に命を落としています。世界の富の

1973年長崎生まれ。高校の英語教師、青年海外協力隊を経て、東京・中央協議会力リタスジャパンへ。海外支援に関する業務などに従事。

80%を豊かな20%の人々が消費し、貧しい50%はたった1%を分け合っているという、異常な富の偏重が世界の現実です。「貧困」を定義することは難しいです。経済的に豊かであるかどうかだけで計れるものではないからです。ただ、こういった(経済的に困窮している)人たちは、社会の中で、基本的な権利や人間としての尊厳もそがれていくことが多いように思います。逆に言えば、そういった権利のはく奪状態が貧困であると言うこともできると思います。

また、日本のように「積極的平和」を享受している国が、「積極的平和」を実践できているかと言えばそうではなく、生存競争を強いられる社会の中で、今までは考えられなかった

ような困窮と格差の拡大が深刻な問題となっているのは周知の通りです。「平和」とは単に武力がなければよいというのではなく、こういった「構造的暴力」をなくしていかなければ実現しないのだと思います。そのためにはまず、どうして世界、社会はこのようにアンバランスなのかを考えることだと思います。そうすることで、自分が何をすべきなのが見えてくるのだと思います。



国際交流NGOピストン主催の「ヒ

バックシャ地球一周証言の航海。洋上や世界の寄港地で被爆証言と交流を行うこの船は、昨年8月に横浜を出港、108日間の旅を終え12月に帰港した。参加した被爆者10人の1人、小西さんは「核廃絶や平和への思いを分かち合おうという趣

2010 年度 生涯養成委員会主催 聖書講座・信仰養成講座のご案内

聖書講座

今年は、マタイ福音書を手がかりにみことばを味わいます。

月 日	講 師
4月15日	高見三明大司教
4月22日	中浜敬司師
5月6日	萩原 劭師
5月13日	小寺左千夫師
5月20日	中浜敬司師
6月3日	萩原 劭師
6月17日	小寺左千夫師
6月24日	【公開講座】高見三明大司教
7月1日	萩原 劭師
7月8日	小寺左千夫師
7月15日	中浜敬司師
9月9日	萩原 劭師
9月16日	小寺左千夫師
9月30日	中浜敬司師
10月7日	萩原 劭師
10月14日	【公開講座】澤田豊成師 日程変更の場合あり
10月21日	中浜敬司師
11月4日	萩原 劭師
11月11日	小寺左千夫師
11月18日	中浜敬司師

<聖書講座・講師が担当する内容>

高見大司教 マタイ福音書概論と前期の公開講座。
澤田 師 後期の公開講座。
萩原 師 マタイ福音書全体に流れるイエスの福音を萩原師流に語ります。
小寺 師 共観福音書との対比の中からマタイのメッセージを読み解きます。
中浜 師 参加者自身がみことばを読み味わう力を身につけてもらうために、分かち合いを導入しながら講座を行います。

信仰養成講座 (B年度) テキスト「カトリック教会のカテキズム」

テーマ: 「祝う・生きる・祈る」

月 日	科 目	講 師
4月17日	典礼と秘跡	頭島 光師
4月24日	入信の秘跡	岩本繁幸師
5月8日	ミサと聖体	中浜敬司師
5月15日	ミサと聖体	中浜敬司師
5月22日	ミサと聖体	中浜敬司師
6月5日	ミサと聖体	中浜敬司師
6月12日	ミサと聖体	中浜敬司師
6月19日	ミサと聖体	中浜敬司師
6月26日	ミサと聖体	中浜敬司師
7月3日	ミサと聖体	中浜敬司師
7月10日	ミサと聖体	中浜敬司師
9月4日	ミサと聖体	中浜敬司師
9月11日	ミサと聖体	中浜敬司師
9月18日	ミサと聖体	中浜敬司師
10月2日	ミサと聖体	中浜敬司師

月 日	科 目	講 師
10月9日	福祉と社会正義	赤尾満治師
10月23日	福祉と社会正義	赤尾満治師
10月30日	福祉と社会正義	赤尾満治師
11月6日	福祉と社会正義	赤尾満治師
11月13日	福祉と社会正義	赤尾満治師
11月20日	福祉と社会正義	赤尾満治師
12月4日	福祉と社会正義	赤尾満治師
12月11日	福祉と社会正義	赤尾満治師
1月15日	福祉と社会正義	赤尾満治師
1月22日	福祉と社会正義	赤尾満治師
1月29日	福祉と社会正義	赤尾満治師
2月5日	福祉と社会正義	赤尾満治師
2月12日	福祉と社会正義	赤尾満治師
3月6日	福祉と社会正義	赤尾満治師

◇日 時: 聖書講座(木曜日) 19時〜20時30分
信仰養成講座(土曜日) 19時〜20時30分
◇場 所: カトリックセンター2階講堂(公開聖書講座はホール)
◇聴 講 料: 聖書講座13,000円 信仰養成講座16,000円
*科目聴講もできます。1科目(1時間30分)千円。
◇申込期間: 3月15日〜4月14日

申込先
〒852-8113 長崎市上野町10-34 生涯養成委員会
(TEL) 095-841-7731 (FAX) 095-841-7732

証言の航海で地球一周

小西 伸一さん



1マ。10月11日、バチカンのサン・ピエトロ広場で教皇ベネディクト16世による「ダミアン神父ら5人の列聖式への参列を許可される。式後のスピーチでは被爆

6歳のとき大浦天主堂の白衣の聖母像前で被爆。自身、後遺症におびえた時代もあったが、爆

が、20カ国26団体と交流して証言し、期待以上の成果だったと思います。一番に残ったのは、ロ

の言葉に「核のない世界への実現を目指す皆さんへ、神さまの祝福が豊かにありますように」と

心で近くで被爆した父は信仰あついで、後遺症の痛みの中でも平和を願う祈りにあぐれ、ロザリオはすりきれんばかりでした。祈る姿が今も残る。小教区や教区での奉仕、定年後は長崎市のボランティア観光ガイド、特に修学旅行生の平和学習。地域活動にも積極的に取り組んでいる。家族は、夫を「しっかり者で世話焼き」と評する妻雪子さんと2人。ともにボランティアガイドを務める。大浦教会。70歳。

信徒奉仕職について のアンケート

(教区評議会)

各小教区からの代表者が集まり、この1月16日、17日に行われた教区評議会役員研修会。事前アンケートには次のような回答があった。

問い あなたは、どのようにして役員になりましたか。



奉仕・西坂公園で (2/7)

主任司祭の依頼が筆頭で回答の36%をしめる。次いで選挙24%。議長からの依頼・推薦がそれぞれ10%。役員の順番7%と、役員任命がいかにかに難しいか裏付けているといえそう。

役員の年齢構成は、60歳代が50%、50歳代38%、70歳代7%と、一般的に

会社の平均的な定年年齢者層が中心となっている。

また、研修会最終日のアンケートによると、今後してほしい研修会として▼セブンスステップの理解を高めるための各地区の説明会と研修会▼典札講座、聖書の読み方の勉強▼「教会離れ」についてどう対処するか話し合ってみたいなど。

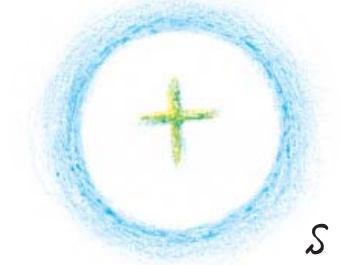
今回の研修会を受けての感想は▼祭司職に対する認識を深め、各教会の状況が理解でき指標になった▼今までの小教区評議員会議は「行事推進会議」これからは、「心を育てる会議」を目指したいなど、奉仕職を担う役員の貴重な意見がでた。

教会堂へ来られた 皆さまへ

世界遺産候補として長崎の教会群とキリスト教マルコ10章15節「子供のうちに神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」

毎年早岐教会では、2月末から3月初めのこの時期、初聖体の式が行われます。今年は4人の子どもたちがこの秘跡をさすかります。全員この4月から小学1年生の小さな子どもたちですが、静かな語り口調のシスターのお話を、真剣な表情で聞いています。1年前、初聖体の勉強を始めた当初、小学生のお兄さんお姉さんがいっぱいいる雰囲気になかなか

みことばにふれて 早岐教会学校スタッフ



なじみず、泣いてお母さんから離れられなかった子ども、今は堂々とした態度であいさつの声も大きく、

サルを終え、初めてのゆるしの秘跡を受けることになりました。一人一人神父さまの前に行って自分



張り出された。ポスターは、長崎県観光連盟の提案で出来上がり、教区本部事務局から各教会に配布された。

司祭回マラソン 1位に谷協誠一郎師 1月26日恒例の司祭回マラソン大会が行われた。コースは下五島、堂

の罪を告白する。その時、順番を待っていた1人の女の子が泣き始めました。初聖体を済ませている他の小学生たちや大人にとっ

ては慣れた、とてもやさしいやり方ではあったのですが、この女の子にはゆるしの秘跡の持つ厳かな雰囲気、純真さと畏れに心を打たれ感動しました。繰り返すうちに、ご聖体をいただける感謝と新鮮な気持ちで薄めてしまっていたのでしよう。今年また、たくさんの子どもたちがイエスさまに近づいていきます。すべての子どもたちに大きなお恵みがありますように。



水浦運送 シモン 水浦 幹雄 長崎市上野町12-3 TEL(095)49847-7151 844-1420

(医) 外尾内科医院 院長 ベトロ 外尾 明利 〒857-1152 佐世保市黒髪町34-4 TEL0956-33-5557

長崎石彫 石碑 墓地工事 写真彫刻 墓地分譲 長崎市梁川町6-17 岩永ビル

主の平安 五島中央会館 五島式典社(斎場) 代表取締役 ヨゼフ 浦 昭

教皇、被災者支援訴える

ハイチ地震、2月9日政府発表、死者21万人超 地震1カ月後の2月12日、各地の教会で追悼ミサ

声援も送られた。1位 谷協誠一郎師 (中町) 2位 松永正勝師(土井ノ浦) 3位 岩下裕志師(浦上) 4位 ロボ・フェリック(スル) (西町) 5位 小寺左千夫師(精道学園)。

マリアの宣教師フランシスコ修道会長崎修道院閉鎖(長崎市三原)

修道院創立以来39年、フランシスコ会の神父さまに支えられ幼稚園・教会の手伝いをさせていたが、ロザリオ幼稚園の廃園に伴い3月末で修道院を閉鎖することになりました。新しく派遣された場で皆さまと心を合わせてお祈りいたします。

聖ドミニコ宣教師修道女 会長崎修道院、伊丹へ 30年間稲佐で幼稚園教育を通して宣教してまいりましたが、ロザリオ幼稚園の廃園に伴い3月末をもって修道会も長崎を去ることになりました。大変お世話になりました。新住所 〒664-0892 伊丹市高台5-28

郵便振替番号: 00170-5-95979 加入者名: カリタスジャパン 通信欄に「ハイチ地震」と明記ください。

ホスチアの原料 小麦の草取り



浦上教会の子ども

浦上教会の子どもたちが初聖体のときプレゼントできるように、ホスチアの原料となる小麦を十字架山(長崎市辻町) 近くの畑で栽培している。昨年11月にまいた種はぐんぐん成長し、麦踏みも終え、1月30日麦の周りの草取りを行った。子どもたちは大人の指導を受けながら小さな鎌を手に雑草を根っこから引き抜き、畑はみるみるきれいに。この日、小麦は40センチくらいに伸びていて、収穫は5月下旬〜6月初めだとか。収穫後は石臼でひき、その粉から初聖体の子どもたちのためのホスチアをつくる。